

適用規格									
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +85℃（注1）			保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）			
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）			保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）			
	電 圧	AC/DC 100V			適合コネクタ	DF52#-*P-0.8C			
	電 流 	極数	AWG28	AWG30	AWG32	適合圧着端子	DF52-2832PCF 		
		2	2.5A	2.0A	1.5A				
3-5		2.0A	1.5A	1.0A					
6-10		1.5A	1.2A	0.8A					
	12-20	1.2A	1.0A	0.8A					
性能									
	項 目	試 験 方 法			規 格		QT	AT	
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。					○	○	
電 氣 的 性 能	低電圧、低電流下の接触抵抗	20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。			10 mΩ 以下		○	—	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。			100 MΩ 以上		○	—	
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 300 Vの電圧を 1 分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—	
	繰り返し動作	20 回の抜き差しを行う。			①接触抵抗：20 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
環 境 的 性 能	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			①1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			①1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）			①接触抵抗：20 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：100 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）			①接触抵抗：20 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：100 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部：ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部：150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、3秒の条件にてはんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。			外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。		○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬ れていること。		○	—	
備考									
(注1) 通電時の温度上昇を含む。									
(注2) 結露のないこと。									
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。									
	△の数	訂正記事			設計		検図		年月日
	2	DIS-H-009224			TH. YOSHIZAWA		HK. UMEHARA		14. 11. 20
					承認	KI. AKIYAMA	14. 06. 16		
					検 図	HK. UMEHARA	14. 06. 16		
					担 当	TH. YOSHI ZAWA	14. 06. 16		
					製 図	TH. YOSHI ZAWA	14. 06. 16		
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目					図番		SLC4-356517-02		
	製 品 規 格 表				製品名		DF52-*S-0.8H(21)		
	ヒロセ電機株式会社				製品コード		CL0668-		 1/1